

水稻の生育状況（直播）

直播の幼穂形成期は、カルパー「コシヒカリ」は7月11日頃と平年より3日程度早く、鉄コ「コシヒカリ」は7月16日頃と平年より1日程度早くなっています。また、ほ場によるバラつきが大きいため、それぞれの生育状況に応じた栽培管理を行きましょう。

＜なんと担い手組織協議会生育調査 直播コシヒカリ（令和5年7月10日）＞

様式	播種日		草丈 (cm)		茎数(本/m ²)		葉色		葉齢 (葉)		幼穂形成期 (予想)	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
カルパー	5/1	5/1	74.7	77.3	510	477	4.0	4.0	11.0	11.6	7/11	7/14
鉄コ	4/30	5/1	71.2	68.7	648	485	4.1	4.1	11.6	11.3	7/16	7/17

当面の管理のポイント

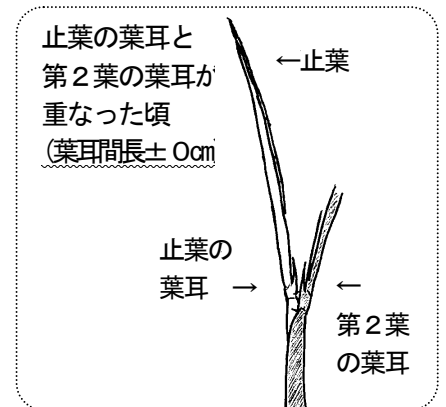
1 コシヒカリの穂肥 ～慎重に対応し、倒伏と品質低下を防ぐ～

(1) 肥効調節型(基肥一発)肥料を使用している場合

- ・ 原則、追肥は施用しません。
- ・ ただし、以下の場合は追肥し、**穂揃期に葉色を4.2～4.5に誘導**しましょう。

生育の目安 (直播)	
確認時期	葉色
出穂10日前 カルパー：7/22頃 鉄コ：7/28頃	3.8未滿

追肥	
施用時期	施用量
出穂3日前 (走り穂) まで	追肥3号 7kg/10a



(2) 分施栽培の場合

- ・ 必ず「**幼穂長**」、「**草丈・茎数**」、「**葉色**」を確認し、適切に穂肥を施用しましょう。
- ・ また、以下の目安より**生育量が大きい場合は1回目を施用しないなど減肥**しましょう。

＜穂肥施用の目安 (直播コシヒカリ)＞ (肥料：追肥3号)

生育の目安 (幼穂形成期)			1回目		2回目	
カルパー：7/11頃、鉄コ：7/16頃						
草丈	茎数	葉色	施用時期	施用量	施用時期	施用量
70 cm	470 本/m ² (141 本/m)	3.7	幼穂長15mm ※幼穂形成期から7日後	10kg/10a	1回目の 1週間後	10kg/ 10a

2 てんこもりの穂肥 ～1回目の穂肥は遅れずに施用～

(1) 肥効調節型(基肥一発)肥料を使用している場合

- ・ 以下の場合は追肥しましょう。また、**干しすぎると葉色が低下するため、注意**しましょう。

生育の目安 (直播)		
確認時期		葉色
幼穂形成期前後	カルパー7/17頃、鉄コ7/20頃	4.0未滿
出穂7～10日前	カルパー7/29頃、鉄コ8/3頃	4.2未滿

追肥 (追肥3号)	
施用時期	施用量
すぐに	7kg/10a
出穂3日前 (走り穂) まで	10kg/10a

(2) 分施肥栽培の場合

- 必ず「幼穂長」を確認し、遅れないように穂肥を施用しましょう。

＜穂肥施用の目安（直播てんこもり）＞（肥料：追肥3号）

生育の目安（幼穂形成期） カルパー：7/17頃、鉄コ：7/20頃		1回目		2回目	
茎数	葉色	施用時期	施用量	施用時期	施用量
580本/m ² (174本/m)	4.0以上	幼穂長1～2mm (カルパー：7/17頃、鉄コ：7/20頃)	10kg/10a	1回目の 10日後	12kg/10a

3 水管理 ～干しすぎに注意！！～

- 幼穂形成期以降は「間断かん水」から「飽水管理」に切り替え、上根の伸長と維持を図り、葉色の低下を防ぎましょう。特に「てんこもり」は干しすぎに注意しましょう。ただし、「コシヒカリ」などで草丈が長いなど生育量が大きい場合は「間断かん水」としましょう。
- 出穂後20日間は湛水管理を徹底しましょう。



山際を中心に干しすぎのほ場が多く見られます。もう少し入水しましょう。

4 早生の病害虫防除 ～今年もカメムシ多発～

- 散布は7日間隔を目安とし、10日以上空けないようにしましょう。
- 適期に行い、畦畔にも薬剤を散布しましょう。
- 風の無い時を選び、周囲の作物への飛散に注意しましょう。

＜早生の防除の目安：一般米＞（「五百万石」出穂期 7月15日頃）

防除時期	対象	防除薬剤	散布量 (10a当り)	使用時期
1回目 【穂揃期】 90%出穂 五百万石：7月18日頃～ 雄山錦：7月19日頃～	いもち病、 カメムシ類等	ラブサイドスタークル粉剤DL	4 kg	収穫7日 前まで
		ラブサイドスタークルフロアブル	500倍、150ℓ 無人航空機 4倍、0.8ℓ	
2回目 【傾穂期】 1回目の1週間後	カメムシ類等	キラップ粉剤DL	4 kg	収穫14日 前まで
		キラップフロアブル	1000倍、150ℓ 無人航空機 16倍、0.8ℓ	

水稻ほ場の周辺に雑草処理されていない大麦あとほ場があると、2回の防除後にカメムシが水稻ほ場に侵入します。まだ大麦あとほ場の雑草処理をしていない場合はすぐに行いましょう。

※詳細については【営農のてびき】を参照して下さい。

お問い合わせは、JA なんと営農部(62-0261)または砺波農林振興センター(32-8147)へ

メルマガの
登録は
こちらから→

